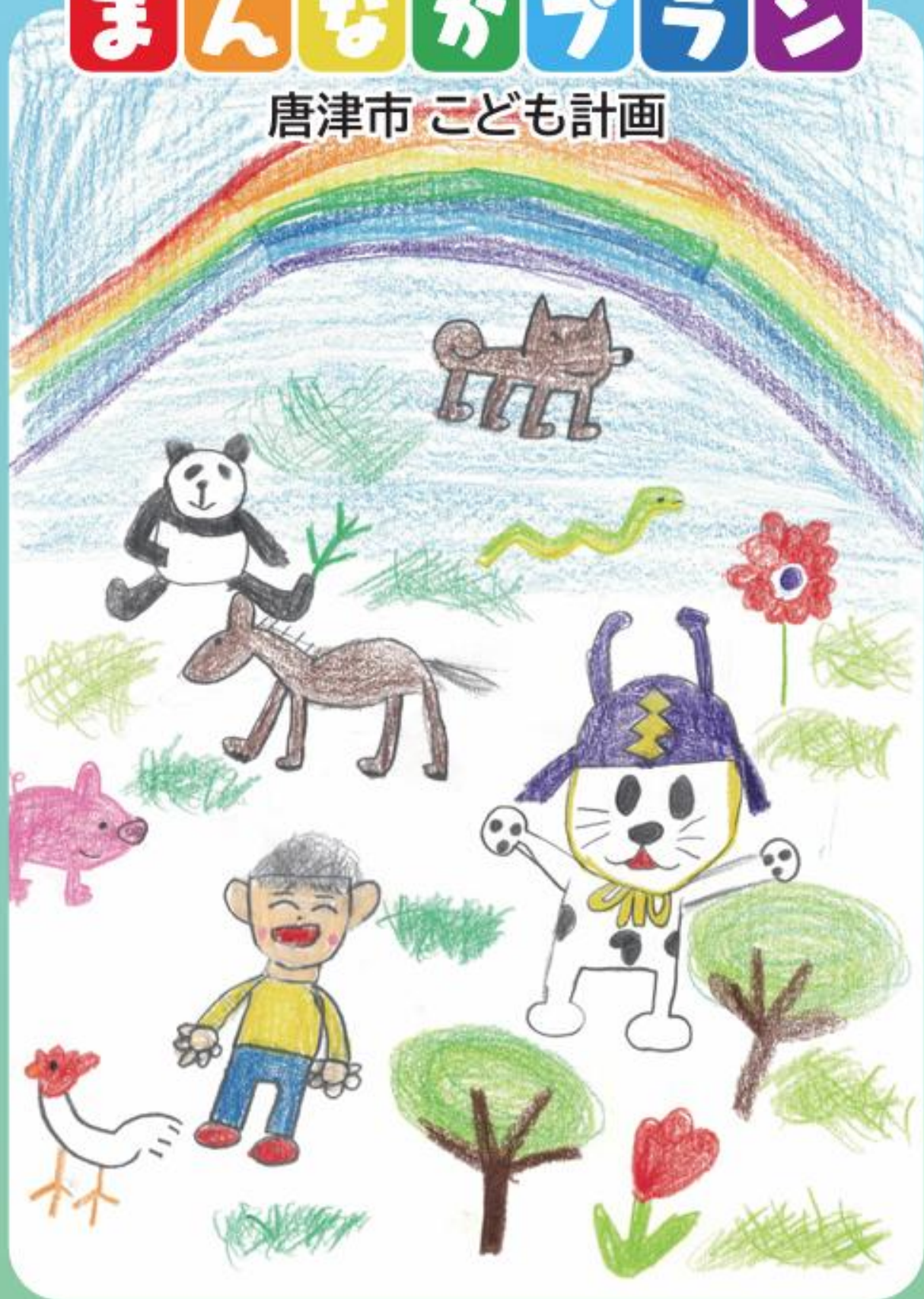


概要版

# からつっこ まんなかプラン

唐津市 こども計画



# 1 計画策定の主旨

章やページ番号は計画書本編での表記となっています。

## 計画策定の目的

全国的に、深刻な少子化、核家族化や地域のつながりの希薄化、子どもや子育て家庭の抱える様々な課題の顕在化などが問題となっており、国では、これらの課題に対応して子どもに関する施策を統合的に推進するための「子ども基本法」を令和5年4月に施行しました。

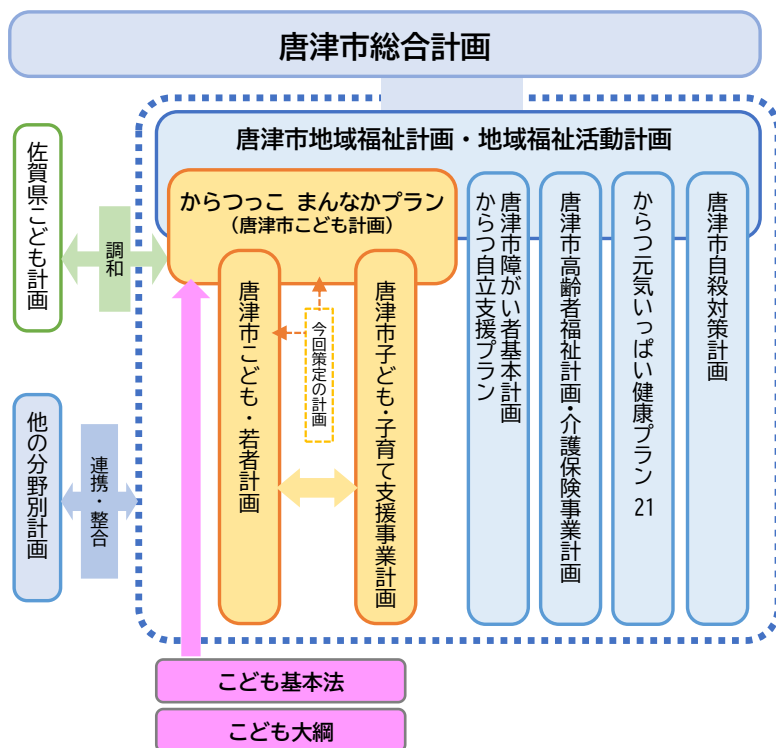
唐津市も、このような課題と無縁とはいえません。市の未来を担う全ての子どもが、心身の状況、置かれている環境等にかかわらずすこやかに成長することができ、その権利が守られ、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現が強く求められます。

そこで、これまで取り組みを進めてきた「唐津市子ども・子育て支援事業計画」の理念や「子ども基本法」を踏まえながら、唐津市の子ども・若者・子育て当事者に関わる取り組みを総合的に推進する「からつっこ まんなかプラン」を新しく策定することになりました。

## 計画の位置付け

この計画は、子ども基本法に基づく「市町村子ども計画」として、子ども大綱等を勘案するとともに、唐津市における「子ども・若者計画（子ども・若者育成支援推進法）」としての取り組みも含んで策定するものです。

市の最上位計画である「唐津市総合計画」の部門別計画であり、国・佐賀県による関連計画や、「唐津市地域福祉計画・地域福祉活動計画」ほか各種分野別計画等との整合が保たれた計画として策定しています。



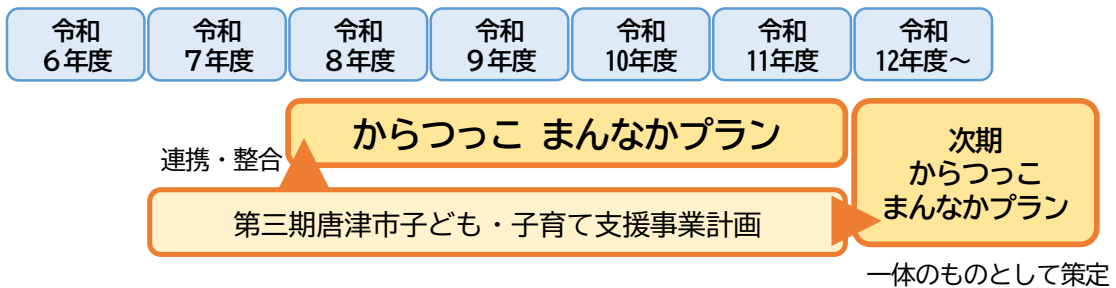
## 2 計画期間と策定体制

第1章P4～

### 計画の期間

計画期間は、令和8年度から令和11年度の4年間です。

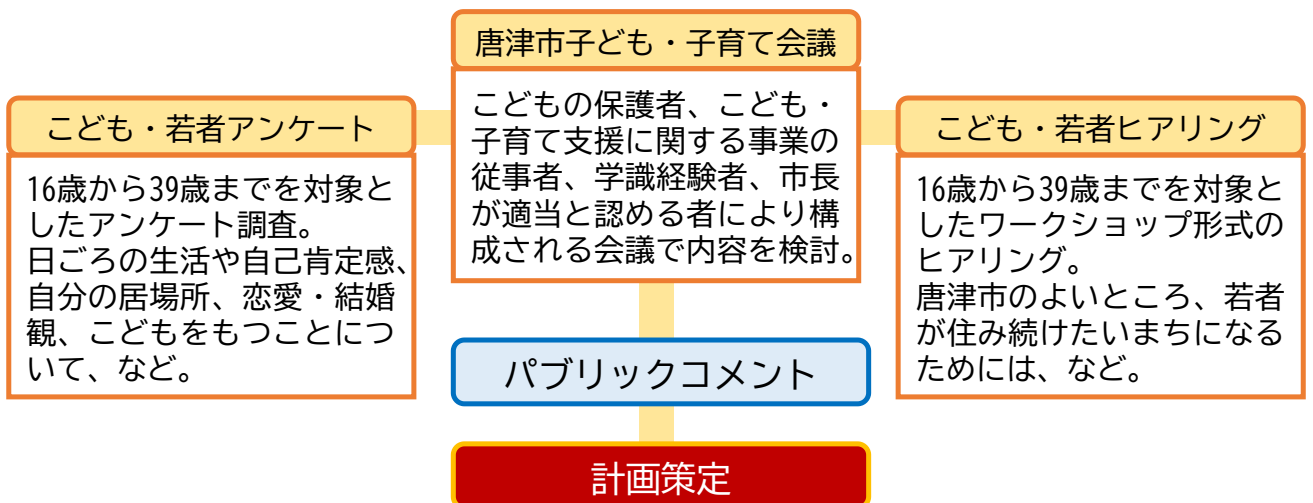
最終年度である令和11年度には、「第三期唐津市子ども・子育て支援事業計画」とともに内容を見直し、令和12年度以降は次期「からつっこ まんなかプラン」として両計画を統合し、一体的に策定する予定です。



### 計画の策定体制

策定にあたっては、こどもと若者の意見を聴くための「こども・若者アンケート」「こども・若者ヒアリング～からつっこVOICE～2025」を実施し、その内容を計画に反映するよう努めました。

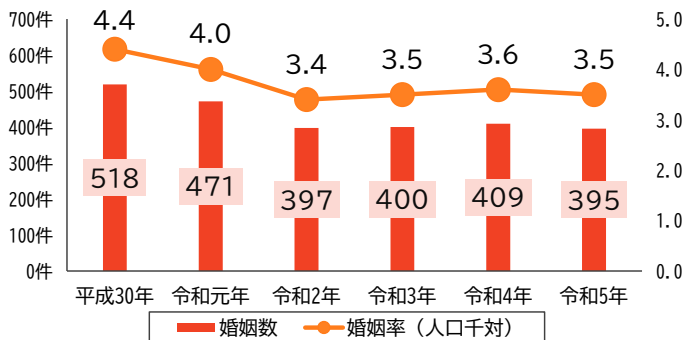
計画の内容や取り組みについては、「唐津市子ども・子育て会議」において協議・確認し、素案の段階で市民から広く意見を募集するパブリックコメントを実施しています。



# 3 こども・若者を取り巻く状況

## 婚姻数と婚姻率

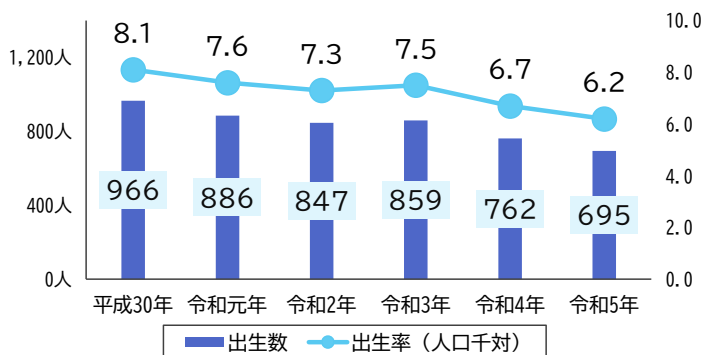
婚姻率は令和2年まで下降し、その後上昇しましたが、令和5年には再び下降し、同年の婚姻数は平成30年以降で最も少なくなっています。



人口動態統計 (さが統計情報館)

## 出生数と出生率

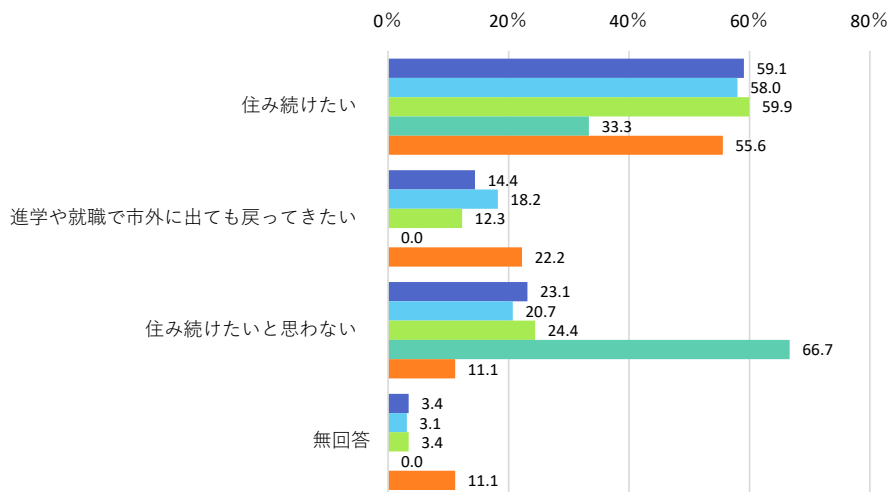
平成30年から令和2年まで下降した出生率は、令和3年に一旦上昇したものの、その後令和5年まで下降を続けており、同年の出生数は平成30年以降で最も少なくなっています。



人口動態統計 (さが統計情報館)

## 今後も唐津市に住み続けたいと思うか

「住み続けたい」が59.1%と最も多く、「住み続けたいと思わない」が23.1%、「進学や就職で市外に出ても戻ってきたい」が14.4%となっています。



こども・若者アンケート ■全体(n=965) ■男性(n=324) ■女性(n=619) ■その他(n=3) ■答えたくない(n=18)

# 4 基本理念

第3章P46～

基本理念にある「からつっこ」は、唐津市に住む0歳から39歳を指す言葉として使っています。

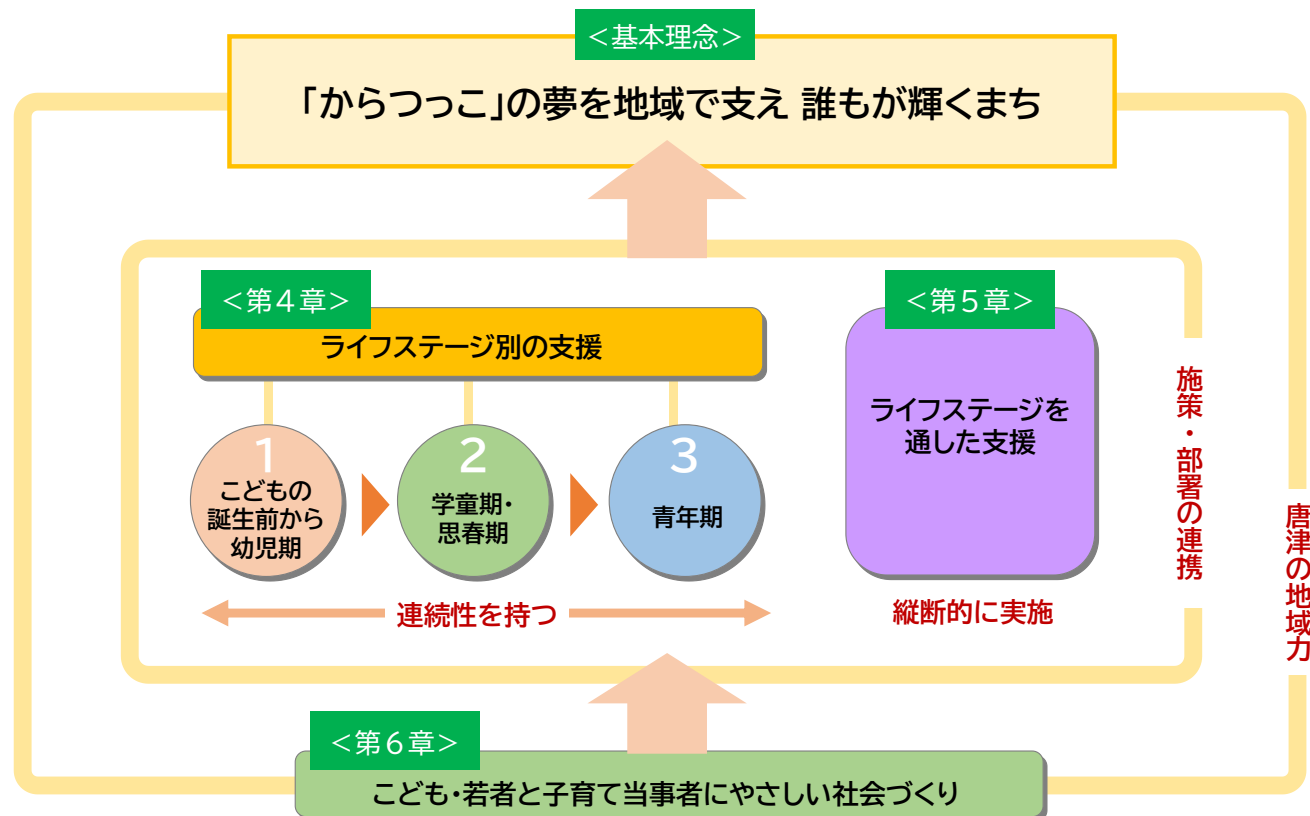
## 計画の基本理念

「子ども・子育て支援事業計画」における基本理念「こどもみんなが すこやかに 幸せに育つまち 唐津」の方向性を保ちながら、こども基本法の理念や唐津市ならではの「地域で支え」という強みを盛り込み、「『からつっこ』の夢を地域で支え 誰もが輝くまち」を本計画の基本理念として設定します。

### 「からつっこ」の夢を地域で支え 誰もが輝くまち

## 様々な取り組みで基本理念の実現を目指す

計画では、第4章から第6章の大きく3つの構成で、こども・若者の成長段階に応じた取り組み、ライフステージを通した縦断的な取り組み、地域全体でもこども・若者、子育て当事者を支えていく取り組みをまとめています。様々な取り組みの総合的な推進で、基本理念の実現につなげます。



# 5 施策の体系

第3章P48～

計画の第4章から第6章で、基本理念の実現に向けた様々な施策や取り組みをまとめています。

## ライフステージ別の支援

### ライフステージ

### 施策の展開

1

こどもの  
誕生前から  
幼児期

1 妊娠前から妊娠、出産、幼児期までの切れ目ない支援  
相談支援体制の充実／医療体制の充実／一人で抱え込まない子育て

P52

2 こどもの成長の保障と遊びの充実  
子育て世帯の地域交流の充実／保育事業の運営向上／多様な保育支援

P59

1 こどもが安心して過ごし、学べる学校生活  
教職員の資質向上／学校施設のバリアフリー化の推進／食育の推進

P63

2 こども・若者の居場所づくり  
放課後支援／地域の力による居場所づくり

P67

3 小児医療体制、心身の健康等についての情報提供やこころのケア  
小児医療体制の確保／若年期の性教育の実施／心の教育

P70

4 学童期・思春期の様々な課題への対応  
不登校児童・生徒への支援／いじめ防止の取り組み／心理的サポート／非行防止

P73

1 就労のための支援  
企業創出のための環境整備／就労支援／企業立地の促進

P76

2 結婚を希望する方への支援  
出会いの場の支援／さが出会いサポートセンターの活用

P78

3 若者やその家族に対する相談体制や支援  
からつ若者サポートステーション／こころの相談

P79

2

学童期・  
思春期

3

青年期

## ライフステージを通じた支援

### 施策の展開

- 1 **子ども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有** P82  
人権意識の向上／男女共同参画の啓発／性的マイノリティに対する理解の促進
- 2 **多様な遊び・体験、活躍できる機会づくり** P85  
多様な体験づくり／多文化共生の理解促進／郷土における文化支援
- 3 **子どもや若者への切れ目のない保健・医療の提供** P90  
地域における医療体制の確保／健康づくりへの取り組み／食育の推進
- 4 **子どもの貧困対策** P93  
生活困窮者への自立支援／生活支援／就労支援／就学支援
- 5 **障がいのある子ども・若者や家庭への支援** P96  
相談支援体制の強化／家庭への支援／障がいのある子ども・若者の社会参加
- 6 **児童虐待防止対策、子ども・若者の権利擁護** P103  
虐待相談支援／子どもの安全確保／ヤングケアラーへの支援／DV相談支援・予防支援
- 7 **子ども・若者の安全確保** P108  
子どもが安全に生活できる環境づくり／子どもの健康被害の防止／災害対策
- 8 **子ども・若者の自殺対策** P113  
自殺に関する対策・相談支援体制／地域での連携・協力による自殺予防／心のケアに関する情報発信



## 子ども・若者と子育て当事者にやさしい社会づくり

### 施策の展開

- 1 **子育てや教育に関する経済的負担の軽減** P118  
子どもの医療費の助成／保育料の軽減／給食費の無償化
- 2 **地域子育て支援・家庭教育支援** P120  
子育て相談／地域の力による子育て支援／家庭教育の充実／子育て情報の発信
- 3 **共働き・共育ての推進** P123  
ワーク・ライフ・バランスの意識啓発・情報提供の実施／家庭を形成する意識の向上／など
- 4 **ひとり親家庭への支援** P126  
経済支援／自立支援
- 5 **地域力をいかした子ども・若者への支援** P129  
重層的支援体制の構築／身近な地域における支え合い活動の推進／地域コミュニティ等の活動支援



# 6 こども・若者ヒアリング～からつっこVOICE～2025

第2章P40～

唐津市に住むこども・若者の状況やニーズ、日ごろ思っていること等について生の声を聞くヒアリングを実施しました。

テーマに沿って、14名の参加者が3つのチーム(10代・20代・30代)に分かれワークショップ方式で自由に意見を出し合いました。

## 主な意見

唐津市のよいところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊か、海がきれい、食べ物おいしい</li> <li>・福岡に近く、災害や犯罪も少ない</li> <li>・歴史的な祭り、建物、観光資源がある</li> <li>・あたたかい人が多く、近所づきあいがある</li> <li>・地域で子育てする雰囲気があり、子育てがしやすい</li> <li>・ほどよく田舎で、ある程度何でもあり、不便がない</li> </ul>
唐津市のよくないところ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生や若者が集まる場所・遊べる場所が少なく、写真映えするスポットが少ない</li> <li>・雇用が少なく、収入が低く、就職先の選択肢が少ない</li> <li>・大きな病院・公園が少ない</li> <li>・中心から離れると、交通が不便</li> <li>・お店が少なく、商店街が盛り上がらない</li> </ul>
若い世代が住みたい、住み続けたい街とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園や体育館など若者の集まれる場所がたくさんある</li> <li>・進学先、就職先の充実、職業の選択肢が多い</li> <li>・同年代・多世代が交流できる場所がある</li> <li>・異性との出会いの場があり、結婚を考えることができる</li> <li>・子育てがしやすい環境がある</li> <li>・人も街も明るい雰囲気があり、優しい人が多い</li> </ul>

最後のテーマ「唐津市がこども・若者が希望をもって住み続ける街になるために必要なこと・もの」では、いろいろな意見やアイデアから、【こんな唐津になるといい】というキャッチフレーズを作り、発表しました。

## こんな唐津になるといい

